

＝みんなで作る安全・安心なまち＝

2022 年度郡山市セーフコミュニティ地域診断

7 年間で人口 10 万人あたりの
交通事故件数が約 60% 減少



令和 4 年 9 月 30 日

郡山市市民部

セーフコミュニティ課

課長 渡辺 正樹

TEL : 924-2151

SDGs ターゲット 17.17 「官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

2022（令和 4）年度 郡山市セーフコミュニティ地域診断の結果をお知らせします。

○地域診断結果の概要

①国・県や市の統計データ

- ・交通事故件数（人口 10 万人あたり） 2014 年 484 件 → 2021 年 190 件 （約 60% 減）
- ・刑法犯認知件数（人口 10 万人あたり） 2014 年 1,018 件 → 2021 年 476 件 （約 53% 減）
- ・自殺者数（人口 10 万人あたり） 2014 年 21.6 人 → 2020 年 14.8 人 （約 31% 減）

②市民意識調査

調査対象	郡山市内に在住する満 18 歳以上の者		
調査期間	2022（令和 4）年 6 月 17（金）～7 月 15 日（金）		
標本数	4,000 人		
抽出方法	住民基本台帳からの年代、地域を考慮した無作為抽出		
有効回収数	1,680 件	有効回収率	42%
調査内容	・セーフコミュニティのことについて ・けがや事故について ・こどもの虐待に関することについて ・自殺予防に関することについて ・防災に関することについて ・地域活動について ・交通安全に関することについて ・認知症に関することについて ・防犯に関することについて ・安全・安心な活動について		
結果概要	・現在、不安に感じていることは？（上位 3 つ）（複数選択） …地震、交通事故、風水害 ・どこから安全・安心に関する情報を得ていますか？（上位 3 つ）（複数選択） …テレビ・ラジオ、新聞、インターネット上の情報 ・この 1 年間にけがをした方の原因（上位 3 つ）（最大 3 項目まで選択） …転倒・転落、運動中のけが、交通事故		

○結果掲示場所

市ウェブサイト

トップページ>セーフコミュニティ>本市のけがや事故について

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/safe/24077.html>



○地区・地域におけるデータを活用してください

2017～2021 年に郡山市内において発生した交通事故、犯罪、救急搬送及び火災に関する発生状況について、交番や地区ごとにデータをまとめた結果を公表しています。

市ウェブサイト

トップページ>セーフコミュニティ>各種データ

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/safe/32618.html>



○セーフコミュニティとは

セーフコミュニティとは、「けがや事故は、原因を究明することで予防できる」という理念のもと、市民の皆さんと行政や関係機関、団体、組織等が協働で安全・安心に暮らすことができるまちづくりに取り組む地域のことです。

セーフコミュニティに取り組む上でのキーワードは、「協働」と「データ」です。はじめに、けがや事故をデータから分析して、その原因を究明します。そして、原因が分かったら、けがや事故を減少させるために必要な対策を考え、地域住民や団体、行政等が連携・協働により対策を実施することで、安全で安心なまちを目指します。

○郡山市のセーフコミュニティ活動

セーフコミュニティは認証を取得して活動が完了するのではなく、認証から5年ごとに再認証の審査を受けることになります。今年度（令和4年度）は、認証取得から5年目となり、再認証取得に係るオンライン審査が11月に実施されます。

2014 年	11 月	セーフコミュニティ取組宣言
2015 年	5 月	推進協議会、外傷サーベイランス委員会設置
	7 月	6つの分野別対策委員会開始
2016 年	11 月	認証審査員による事前指導
2017 年	11 月	認証審査員による現地審査、認証内定
2018 年	2 月	認証取得（県内初、国内 15 番目、世界で 391 番目）
↓ S+PDCA サイクルによる活動を継続		
2021 年	11 月	認証審査員による事前指導（オンライン）
2022 年	11 月 8、9、10 日	認証審査員による現地審査（オンライン）
2023 年	2 月予定	再認証取得

<地域診断>

郡山市におけるけがや事故の状況を明らかにするため隔年で実施。2014（平成 26）年度から開始し、今回で 5 回目。